

平成 19 年度 第 3 回 神奈川県作業療法士会理事会 議事録

日 時：平成 19 年 9 月 20 日（木曜日） 19：00～	場 所：神奈川県作業療法士会事務所
出席者： 渡邊、佐藤、錠内、浅海、大西、作田、鈴木、田中、野々垣、松藤、池田、中西、山路、長谷川、原、澤口、奥原、岩野、野本、名古屋、竹田、村越	
議 題	内 容
1. 事務局報告（錠内） 検討事項 報告事項 2. 地域リハ推進部（浅海） 3. 学術部（中西）	・ O T 協会学術部生涯教育推進部より「事例報告登録制度推進研修会」開催の依頼あり。開催時期は 10 月～12 月。全国 4 ヶ所開催予定 →期日が短い為今回は見送り 承認 ・ O T 協会広報部より「士会事業のケーブルテレビでの C M 広報の希望」の問い合わせあり→今年度残りの事業で可能な企画が無い為、今回は見送り 承認 ・（社）神奈川県放射線技師会・創立 60 周年記念式典および祝賀会 日時：11 月 17 日（土） 会長出席 ・（N P O）神奈川県介護試験専門員協会より「第 6 回神奈川県介護支援専門員研究大会」への協力依頼（協力団体としての名称使用許可・会員に対する大会告知依頼 承認 ・ 中越沖地震に際し新潟県士会への「義援金・見舞金」 →県士会として支援していきたい 5 万円を見舞金として拠出することを承認 ・ 神奈川県医療専門職連合会への役員出向 →常務理事：渡邊 承認、理事：錠内 承認 ・ 法人化に向けた準備として各部の財務諸表整理を行う必要がある。 O T 協会の財務マニュアルを各部次回理事会までに目を通すこと。 又、中間決算、予算案の勘定科目の統一が出来るか検討すること。 今後は関係講師を呼び財務諸表の勉強会を開催したい。各部書類のひな形も可能な限り統一できる方向にもっていきたい。 ・ 神奈川県病院協会第 2 回学術委員会開催のご案内 学術部中西理事が出席する。 ・ 神奈川県社会福祉協議会 自助具製作相談へ派遣依頼 古川桂子先生を派遣（承認） ・ 第 6 回訪問 O T 研修会開催報告 9 月 2 日 ウィング 横浜で開催。参加人数 32 名（詳細別紙参照） 申し込み方法が今回メールしかなかった。検討の結果、次回よりメールと FAX の両方で申し込みを行う予定 ・ 第 3 回地域リハ勉強会「認知症・予防と介護～地域で O T ができること～」19 年 12 月 2 日（日）10 時～16 時ウィング 横浜で予定 ・ 第 26 回神奈川県病院協会学会に向けた第 2 回学術委員会より依頼 座長 1 名、P C 係り 2 名を選出する必要あり 中西理事一任 日時：12 月 4 日（火）神奈川県総合医療会館において第 26 回県病院学会開催（別紙詳細）。一般演題発表は総数 27 演題。そのうち、当士会、神奈川県理学療法士会、全国病院理学療法士会から 5 演題

	を出すことになっている。 ・分野別講習会予定 身体障害分野：「関節リウマチの OT ～基礎から応用～」 日時：12 月 8 日（土）横浜市立大学附属市民総合医療センター 講師：大野滋（医師）、鴻井健三（OT）（横浜市立大学附属市民総合センター） ・生涯教育講座：「職場管理の実践～職場運営のコツ（精神障害分野を中心に）～」 日時：12 月 16 日（日）ウイング 横浜 講師：香山明美（宮城県立精神医療センター） ・新人教育プログラム終了報告と今後の予定（別紙参照） ・現職者研修会（老年期障害領域）予定 日時：H20 年 3 月 8 日（土）～9 日（日）ウイング 横浜 講師は現在選定・講師資格確認中 ・部員（分野別講習会担当班）の委嘱（5 名） 山岸誠（横浜市立大学病院附属市民総合医療センター）、白河典子（以下同上）、岡野麻美子、椎名えりか、古田崇宏 承認 ・講習会用ノート PC の購入希望 承認。事務局の物品管理棚使用希望については随時可能
4．広報部（池田）	・県士会ニュース 126 号チラシの一部封入漏れとその対策について→Web 上や紙面にしてお詫びを掲載。今回チラシの量が 6 種類と多く、2 回の確認工程があっても見過ごしてしまった。同色のチラシで違うものがあり見過ごす部によって色の指定はないが、何色も重なるとミスが出やすい。チラシを印刷する際は同じ色で印刷。 ・来年度（19 年度）の作業療法推進月間実行委員長を推薦。 村越妙美（川崎協同病院） 承認 ・対外広報班 来年度に向けパネル等の購入の為、予算案作成をすすめる 承認
5．情報統計部（松藤）	・会員数および会費納入状況（9 月 11 日現在） 県士会会員数 1209 名 県士会加入率 85.1% 会費納入率 45.7% ・情報統計部における各種統計についての紹介（別紙参照）
6．福利部（田中）	・新入会員リレーション及び歓迎会を行った 日時：9 月 8 日（土）16：30～ 場所：横浜リハビリテーション専門学校 参加者：42 名 ・2007 年度協会表彰・功勞表彰について推薦者の選抜を行った。 ＜協会表彰＞該当者なし ＜功勞表彰＞該当者 3 名：小川卓二先生（横浜 YMCA 学院専門学校）、山田喜栄子先生（七沢リハビリテーション病院脳血管センター）、糊澤直美先生（川崎市リハビリテーション医療センター） 承認
7．財務部（野々垣）	・中間監査について 上半期（4 月～9 月）の中間監査を実施したい。日程は後日監事より決めて頂く。

8. 福祉用具検討委員会 (大西)	10 月末日に各部の決算報告を財務部に提出願いたい。 (備考)いくつかの部でOT協会の勘定科目に準ずるものと現行どおりの2種類を提出して、互いに財務諸表の学習を行ってほしい。 ・会費未納者の対応について 3 年間未納者リストは 3 役に提出して対応検討。催促状は 10 月に出す予定 ・今後の会費納入方法を検討(別紙参照) 会員の利便性向上や会費納入率の増を目的にコンビニ決済及び銀行引き落としに関し、1 社の説明と見積もりを得た。経費を削減したく、1 社で決めず、今後他社の説明および見積もりを取り検討する。会費納入方法については継続審議。 ・研修会「平成 19 年度PT・OTスキル・アップ研修会」は 8 月 31 日にて申し込み終了。全体で 70 名希望→内 OT は 20 名。 ・今後の研修会予定 「生活の不便さと共用品(案)」於:(財)共用品推進機構<東京> 日時:H20 年 1 月 19 日(土)・20 日(日)13:30~16:30 両日同内容。どちらか 1 日で申し込み 講師:星川安之 (財)共用品推進機構事務局長 ・神奈川県社協より「かながわ自助具工房の活用のチラシ」をニュース同封や Web サイトに掲載してほしい旨の依頼あり 承認 OT 室に自助具作製において工具がない場合にはぜひ利用し活用してほしい(材料費は持参)との事。 ・HCRについて 都士会と合同にて実施していく。当日の業務はOTパンフレットの配布、展示された自助具の説明、出展者ワークショップの運営。
9. 保険委員会(山路)	・委員の承認(2 名) 身体障害領域:三浦滋子(国際医療福祉大学小田原保健医療学部) 介護保険領域:窪田 聡(国際医療福祉大学小田原保健医療学部) 承認 ・会員への保険情報の伝達 新しい情報は県士会サイトへアップする。しかし、リンク先のホーリーの確認が必要なので注意して行いたい。 ・保険情報の問い合わせ窓口 県士会サイトへの問い合わせ窓口を整理し、対応する。 ・研修会について 「新人に対しての医療保険制度」「診療報酬改定」開催時期も含め、検討中。
10. ウェブサイト管理委員会 (作田)	・原稿依頼:県士会サイトに掲載している各部の更新をお願いしたい。 ・Jブランド講習会(別紙詳細) 日時:11 月 18 日(日)受付 9:30~日本鋼管病院 OT 室<川崎> 講師:錠内広之(日本鋼管病院) ・県士会メディアへの記事掲載依頼について(別紙参照) 情報発信をされる方に「県士会ニュース」と「県士会サイト」の両方の特

11．次期県学会学会長について 12．その他 12．当面の日程 (県士会の動きを中心に)	徴をより捉えてもらい、2つの対イを有効に活用してもらえよう、記事の掲載に関するページを作成する。 ・次期第12回神奈川県作業療法学会の学会長に山口芳文先生(昭和大学)を推薦 <u>承認</u> ・理事会に参加できなかった理事には会議の資料を送付してほしい。 →(事務局)行います。 9月19日 県病院学会学術委員会(中西) 9月20日 理事会 10月12日 「公開セミナー」(医療専門職連合会) 10月28日・11月3日・4日 PTOT スキルアップ研修(福祉用具検討委員会) 11月1日 医療専門職連合会定例理事会(渡邊・錠内) 11月10日 1万人健康ウォーク(広報部対外広報班) 11月15日 三役会 11月18日 Jプラットフォーム講習会(ウェブサイト管理委員会) 11月22日 理事会 11月25日 新人教育プログラム(学術部) 12月2日 第3回地域川勉強会(地域川推進部) 12月4日 第26回神奈川県病院学会 12月8日 分野別講習会(身障)(学術部) 12月16日 生涯教育講座(職場管理者養成)(学術部) 1月19日・20日 生活を支える身近な福祉用具と共用品(福祉用具検討委員会) 2月3日 新人教育プログラム(学術部) 次回の 三役会 11月15日(木)18:30~ 理事会 11月22日(木)19:00~ 以上
---	---

書記：名古屋和茂
文責：澤口 勇